

～地方自治法施行 60 周年記念～

全国地域情報化推進セミナー 2008

in 浜松

～世界とつながる、 拡がる ICT!

未来社会を浜松から～



ご案内

開催日時 2008年10月16日(木)&17日(金)

会場 アクトシティ浜松 中ホール、コンgresセンター
(静岡県浜松市中区板屋町 111-1)

参加料 無料(ただし、情報交流会の参加は2,000円、別途申込)

主催 全国地域情報化推進セミナー 2008in 浜松実行委員会
(浜松市、静岡県、総務省東海総合通信局、
東海情報通信懇談会、財団法人全国地域情報化推進協会)

参加者募集期間 2008年9月8日(月)～10月3日(金)

申込、問合せ先

全国地域情報化推進セミナー 2008in 浜松
実行委員会事務局

財団法人全国地域情報化推進協会

TEL 03-5251-0311 FAX 03-5251-0317

e-mail: seminar1016@applic.or.jp

<http://www.applic.or.jp>



ご挨拶

昨今、ICT（情報通信技術）の進歩は、想像を超える速さで発展し、社会へと浸透しており、私たち日々の社会経済活動や日常生活に大きな影響を与えています。実際には、ブログやSNSなどにより、私たちが簡単に世界へ向けて情報を発信したり、パソコン、携帯電話での電子マネーの利用やインターネットアクセスをするなど、既にユビキタスネット社会が到来しています。

わが国においては、2001年1月に「e-Japan戦略」を策定したことを皮切りに、現在では、「いつでも、どこでも、誰でもICTの恩恵を実感でき、真にあらゆる分野における創造的かつ活力のある発展が可能となる社会の早期実現」に向けて取り組んでいます。

また、総務省においては、2010年に世界最先端のICT国家として先導することを目標とする「u-Japan政策」を推進しており、「安心・安全なユビキタスネット社会の実現」「ICT利活用の高度化」「ユビキタスネットワーク整備」等を柱として、子どもの見守りシステムの普及やテレワーク人口の増加などにより様々な社会的課題の克服に役立つユビキタスネットワーク社会の実現を目指しています。

開催地であります浜松市は、明治44年7月、人口37,000人で市制施行以来、多くの先人たちのたゆまぬ努力と「やらまいか精神」に代表される進取の気性にあふれた市民の力により、平成19年4月には人口82万人を擁する政令指定都市に移行しました。またこの間、楽器、輸送用機器、光・電子技術産業の世界的企業を輩出しています。さらに、産業都市でありながら遠州灘、浜名湖、天竜川、北遠の山々など豊かな自然に恵まれています。

現在、第二東名高速道路の部分開通と富士山静岡空港の開港を間近に控え、「アジアで一番輝くものづくり都市の創造」「世界を身近に感じる交流都市づくり」等を市の重点戦略に掲げ「政令指定都市・浜松」の創造に向けた基盤の確立を進めているところです。

一方、本市は平成5年1月に全国に先駆け「総合窓口システム」を自己開発により実現、平成14年4月には自治体初のCRMシステムである「市民の声データベースシステム」を稼働させるなど、市民の視点に立った先進的な情報化の取り組みを進めてきました。また現在、新地方公会計制度を実現する新財務会計システムの開発を進めるとともに、総合窓口を超える高付加価値な市民サービスや「ユビキタスシティはままつ」の実現に向け、海外事例の調査やフォーラムを開催するなど、長期的視点に立った新たな取り組みに着手したところです。しかしながら、市町村合併により行政区域の広域化、市民ニーズの多様化、情報通信格差の拡大など新たな行政課題を抱えることとなりました。これらの課題解決や新たな取り組みを進める上でICTの利活用は極めて有効な手段であると確信し、大きな期待を寄せているところです。

そこで今回、全国の自治体及び企業の担当者、そして一般住民の方を対象としまして、地域情報化に関する国の施策、世界から見た日本の電子自治体、米国の電子自治体事例、さらに国内外の先進事例に関する情報を提供し、より一層の地域振興と情報化の推進に寄与することを目的として、全国セミナーを浜松において開催させていただくこととなりました。

本セミナーが、市民協働による新たなまちづくり、地域の活性化、市民サービスの向上など地方が抱える共通の課題をICTの利活用によって解決するための情報交流の場となり、参加者の皆様方の課題の解決の一助になるとともに、今後の相互連携を深めていただく機会となれば幸いです。

平成20年10月

全国地域情報化推進セミナー2008 in 浜松実行委員会

全国地域情報化推進セミナー 2008 in 浜松 プログラム

～ 世界とつながる、広がる ICT！未来社会を浜松から ～

《1日目:10月16日(木)》		
12:00	受付開始	
13:00～13:20	開 会	開会挨拶 浜松市長 鈴木 康友 氏 主催挨拶 財団法人全国地域情報化推進協会理事長 清水 英雄 氏 来賓挨拶 総務省政策統括官 戸塚 誠 氏
13:20～13:40	特別講演1 【20分】	「地方公共団体におけるICT部門の業務継続計画(BCP)の策定について」 講師 総務省自治行政局地域情報政策室 室長 井上 知義 氏
13:40～14:00	特別講演2 【20分】	「地域情報化施策」 講師 総務省情報流通行政局地方情報化推進室 室長 青山 忠幸 氏
14:00～14:50	特別講演3 【50分】	「米国シリコンバレーにおける電子自治体」 講師 米国Palo Alto市 前市長 岸本 陽里子 氏
休 憩【10分】		
15:00～16:00	基調講演 【60分】	「世界から見た日本の電子自治体」 講師 東京大学大学院情報学環 教授 須藤 修 氏
休 憩【5分】		
16:05～17:45	パネルディス カッション 【100分】	テーマ:『電子自治体の将来イメージ』 コーディネータ : 浜松市 情報政策官 小林 丈記 氏 パネリスト : 東京大学大学院情報学環 教授 須藤 修 氏 パネリスト : 米国Palo Alto市 前市長 岸本 陽里子 氏 パネリスト : 市川市 情報政策監 井堀 幹夫 氏 パネリスト : 浜松市 副市長 山崎 泰啓 氏
17:45～17:50	おしらせ 【5分】	「浜松市 紹介 “はままつ”の発見！」
17:50～17:55	閉 会	閉会挨拶 総務省東海総合通信局 局長 井筒 郁夫 氏
18:10～19:30	情報交流会	

《2日目:10月17日(金)》		
9:00	受付開始	
9:30～11:45 【135分】	第1分科会 テーマ:『市民協働』 コーディネータ : 東京大学 交流研究員 近藤 則子 氏 パネリスト : (株)エイガール 代表取締役社長 伊藤 淳子 氏 パネリスト : (株)山と溪谷社 編集長 藤井 文子 氏 パネリスト : NPO法人はままつ子育てネットワーク びっぴ 理事長 原田 博子 氏	第2分科会 テーマ:『防災』 コーディネータ : 東海大学 准教授 小林 隆 氏 パネリスト : 西宮市 CIO補佐官 吉田 稔 氏 パネリスト : 岐阜市 都市防災政策課 主査 仲家 秀樹 氏 パネリスト : 静岡県地域情報化コーディネータ 早瀬 公夫 氏
	11:45～11:50	閉会挨拶 : 浜松市 企画部長 清田 浩史 氏